

**NEW** SANKYO POLI Lab システム ~耐スリ傷性塗膜完全対応~



新製品 NAJIMI

NAJIMI



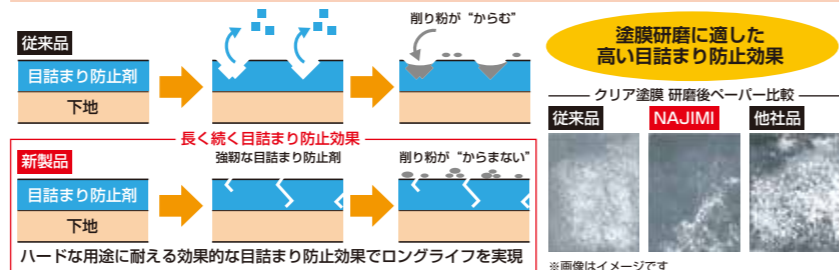
\*化粧箱色(ディスク、シート共通)  
S280-S400:赤、S600-S1500:黒、S2000-S4000:黒

- 製品特性
- 高い柔軟性による曲面への馴染みの良さ
  - 乾式工程ながらムラのない均一な仕上がりに
  - 被削材を深く削ることのない軽い研磨感
  - 新しい目詰まり防止剤による長い研磨ライフ

■製品ラインナップ

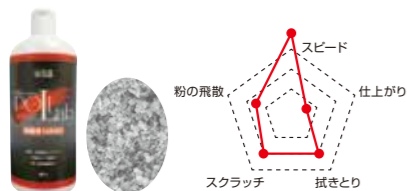
形状	粒度	S280	S320	S400	S600	S800	S1200	S1500	S2000	S2500	S3000	S4000
125φ (穴ナシ)		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		←					100枚/1箱					→
170mm×130mm (穴ナシ)		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		←					50枚/1箱					→

目詰まり防止剤の耐久性が大幅向上 研磨粉の付着を防ぐ新製法の採用



新製品 細目 POLI Lab 研磨用 HARD

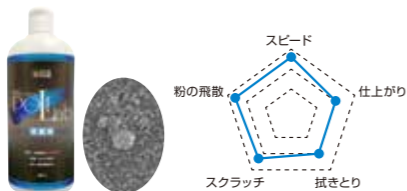
◆研磨スピード重視◆



通常より多く砥粒を配合。2種類の特形状砥粒が密集し、目消し性能に優れた能力を発揮。より早く、確実な作業を追究した1本!!

新製品 細目 POLI Lab 研磨用

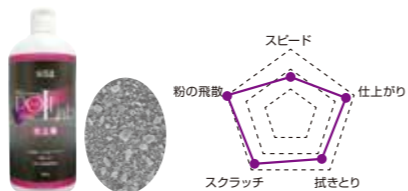
◆研磨・仕上りの両立◆



細かく均一な微粒子によって、目消し性能と仕上りの高いレベルでの両立を実現。バフ目がつきにくく、仕上がりが良好。

新製品 超微粒子 POLI Lab 仕上用

バフ目消し・仕上用コンパウンド ◆艶仕上げ◆



細かく均一な微粒子によって、高い目消し性能を発揮。全量低臭気、低粘度の油を採用し、低臭気、低粉塵、拭き取り性良好。洗浄工程(脱脂)後も艶をキープ!!

新製品 POLI Lab 最終仕上げ用

研磨と埋めを同時に行い、仕上がりが良好。粉立ちが少ないため、拭き上げが軽く、作業性良好。脱脂作業が不要。コーティング施工作業の効率化と仕上がりの両立を実現。

新製品 POLI Lab コーティング用

汚れが固着せず、優れた防汚性を発揮。密着性が高く、耐熱性にも優れるため、長期に渡って、塗膜の保護が可能。日常のメンテナンスは、水洗いのみでOK!

関連アイテム

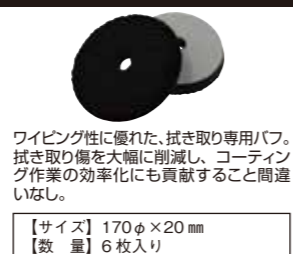
クロスワール 65



G スーパー 40



ファイナルコットンバフ



フジマスカー S



◆ご用命は下記代理店へ……

SANKYO FUJI STAR 三共理化学株式会社

〒363-0021 埼玉県桶川市泉 2-2-18



URL : <http://www.sankyorikagaku.co.jp/>  
こちらのQRコードをお読み頂くと当社HPにアクセスができます。



耐スリ傷性塗膜完全対応

SANKYO POLI Lab システム

三共理化学株式会社

# SANKYO POLI Lab システムで磨きのトータルサポートをご提供!

SANKYO POLI Lab システムとは  
自動車メンテナンスの一連の工程(足付け~コーティング)を三共理化学の製品でトータルサポート!  
さらに、自由にカスタマイズが可能!  
研磨のソリューションカンパニー三共理化学があなたに最適な磨きのシステムをご提案いたします!

## SANKYO POLI Lab 特長

- ①作業時間短縮 ②作業性向上 ③良好かつ安定的な仕上がり

## 作業工程

### 作業環境改善に有効

低粉塵・低臭気・拭き取り性良好

耐スリ傷性塗膜完全対応

#### ■濃色車用奨励システム

難易度が高い濃色車も2工程で十分な仕上がり



組み合わせ推奨パフ クロスウール65 Gスーパー40

#### ■淡色車用奨励システム

HARDの後でも仕上げが可能!



組み合わせ推奨パフ クロスウール65 Gスーパー40

前目によっては、このようなカスタマイズも可能  
仕上用1本で完成!



組み合わせ推奨パフ クロスウール65 Gスーパー40

### 1 足付け

塗装の際に塗料がのりやすいように塗膜に足付けをします。足付けをしっかりする事により、塗膜の密着不良を防ぐことができます。



使用製品 ○NAJIMI #1200 ~ #1500



### 2 塗装

作業部分の周辺を養生し、表面にゴミやほこりが付着している場合は、トルネードガンで吹き飛ばし、塗装面を脱脂します。



使用製品 ○フジマスカ S ○トルネードガン



### 3 肌調整

塗装後、塗膜肌が荒れた場合は、肌調整を行います。次工程のコンパウンド POLI Lab 研磨用は、#1500 から研磨が可能です。また、スピード特化型の POLI Lab 研磨用 HARD では、#1200 から研磨が可能になります。さらに、ペーパーで #4000 まで仕上げれば、ペーパー目消し (POLI Lab 仕上用 + ウールパフ) の後にバフ目の除去 (POLI Lab 仕上用 + スポンジパフ) を行なうことも可能です (1本仕上げ)。



使用製品 ○NAJIMI #1500 ~ #4000



## 磨き工程

新製品“NAJIMI”は、#4000まで細目粒度をそろえているため、さまざまな磨きのスタイルに対応可能です。

### 4 ペーパー目消し

POLI Lab 研磨用を10円玉大(3g程度)クロスウール65にとり、ペーパー目が除去できるまで研磨します。



使用製品 ○POLI Lab 研磨用 ○クロスウール65



### 5 バフ目の除去

POLI Lab 仕上用を2-3滴(0.2g程度)Gスーパー40にとり、よく馴染ませてから研磨します。前工程で残った細かいバフ目を取り、塗膜表面の平滑性を出します。



使用製品 ○POLI Lab 仕上用 ○Gスーパー40



### 6 仕上げ

POLI Lab 最終仕上げ用をパチンコ玉1-2個程度バフにとり、全体に広げて馴染ませながら研磨します。細かい場所や部分的な箇所はスポンジやウエスを使って調整します。



使用製品 ○POLI Lab 最終仕上げ用 ○ファイナルコットンパフ



### 7 コーティング

POLI Lab コーティング用を2-3滴専用スポンジにつけ、パーツごとによく伸ばしながら塗布します。乾燥後、付属の専用クロスで拭き上げ、完成となります。



使用製品 ○POLI Lab コーティング用



#### 注意事項

ご使用前には、容器の蓋を閉めた状態でよく振り、均一な状態にしてからお使いください。  
表記のコンパウンドの塗布量は1回分の量となります。傷の状態に合わせて、コンパウンドを追加し、バフかけを繰り返してください。  
ご使用後は、水分・油分の蒸発を防ぐため、直ちに容器の蓋を開けてください。



三共理化学株式会社